



**TOKYO  
MARATHON  
2025**

2025年3月2日(日)

# 車いすエリート出場選手発表資料

車いす招待選手(男子)  
車いす招待選手(女子)  
車いすエリート選手(男子)  
車いすエリート選手(女子)

2025年1月23日(木) 14:00発表

一般財団法人東京マラソン財団



東京都



昨夏にパリ2024パラリンピックが終わり、2025年は次の2028年ロサンゼルス大会に向けた新たなサイクルの1年目となります。東京マラソン2025は車いすマラソンのメジャー大会の初戦でもあり、今後を占う重要なレースです。これからの車いすマラソン界を展望でき、見応えあるレースをお見せしたいと思い、世界の精鋭たち男女それぞれ8選手を招聘しました。

男子は東京マラソン2022、2023大会を連覇し、昨年はパリ2024パラリンピックで金メダル、アボット・ワールドマラソンメジャーズ(AbbottWMM)シリーズXVIも優勝するなど絶対王者のマルセル・フグ(スイス)がケガの影響もあり、出場が叶いませんでした。しかし、フグのいないレースでも面白い展開が期待できるメンバーを考えました。

まず、近年、トラック種目だけでなくマラソンでも台頭著しい中国選手2名に声を掛けました。一人はパリ大会銀メダルの金華で、11月の大分国際車いすマラソンで初優勝するなど、今とても勢いのある選手です。“史上最高難度”と言われたパリ大会のコースでも優勝したフグに中盤まで食らいつく強さを持ち、またスパート力もあります。もう一人の羅興伝もパリ大会6位、大分国際では3位に食い込んでいます。二人とも東京マラソンは初めてなので、コースをどこまでつかんでいるかは分かりませんが、二人の動きに注目です。

海外からはもう二人。ダニエル・ロマンチュク(アメリカ)はパリ大会は4位で、メジャーズの大会でも常に上位に入っています。安定した力を常に発揮できるアスリートで、東京マラソンも過去2大会出場し、いずれも2位。初優勝の期待もかかります。ユ・ビョンフン(韓国)はパリ大会12位で、東京マラソンは2019年以来的の出場です。ベテランの走りにも注目したいと思います。

対する国内招待選手はまず、前回覇者でパリ大会銅メダルの鈴木朋樹(トヨタ自動車)。さらに同8位の吉田竜太(SUS)に、AbbottWMMシリーズXVIで6位の渡辺勝(TOPPAN)、同9位の洞ノ上浩太(LINEヤフー)です。

鈴木はパラリンピックで自身初のメダルを獲得し、日本のエースとして大きな手応えをつかみました。ただし、パリ大会と大分国際の2戦連続で中国の金に競り負け、悔しさも味わっています。冬季練習でどう修正し、強化してきたのか。その成果を発揮して、金へのリベンジを期待したいところです。

レース展開としては、金のパターンは集団にいて終盤にタイミングを見計らってスパートして逃げる形が多い印象です。したがって、先行逃げ切り型のフグとは違う、新たな展開のレースが見られるのではないのでしょうか。おそらく、スタートから鈴木とロマンチュクが仕掛け、金や羅がついていこうと思います。ここに、吉田や渡辺、洞ノ上がどうついていくかにも注目です。

また、招待選手ではありませんが、岸澤宏樹(日立ソリューションズ)や佐々木凜平(ANAOR.I.A.C)など伸び盛りの若手にも果敢な走りを期待しています。さらに中国の章瑩は東京2020パラリンピックのマラソンで11位、パリ大会では100mで6位などマルチな選手のようなので、スタート後に先頭集団についていければ、上位争いに絡む可能性があります。

こうしてみると、今回は先頭が7、8名の大集団になる可能性があります。そうなると、先頭を交代しながらペースを維持するローテーションと呼ばれる車いすレースの特徴的な走りも見られそうです。また、集団を小さくしようと、橋の上り下りやコーナーを使って細かな仕掛けをする選手もいるでしょう。誰がどこで仕掛けるのか、集団から抜け出せるのか目が離せません。いずれにしても、勝負は終盤までもつれ、誰が勝つか分からない面白いレースになると期待しています。

## ■女子は世界のトップランナーが勢ぞろい

女子はパリ2024パラリンピックのメダリスト3名をはじめ、メジャー大会の上位常連選手たちがほぼ顔を揃える8名を招聘しました。世界屈指の競り合いや高速レースが期待され、女子の車いすマラソンのレベルの高さを間近に見るチャンスです。

まず、レースの軸となるのはスイスのカテリーヌ・デブルナーでしょう。昨年はメジャー大会で4勝を挙げ、AbbottWMMシリーズXVIも制しました。デブルナーはスタートから飛び出して先頭に立ち、一人でも行き切る強さを持っています。タフなコースだったパリ大会のレース運びは圧巻でした。上りにも下りにも強く、スキがありません。東京マラソンは初出場。世界記録保持者の走りにぜひご注目ください。

海外招待選手は他に、パリ大会銀メダルのマディソン・デロザリオ(オーストラリア)、同銅メダルのスザンナ・スカロニ(アメリカ)、同4位のマニュエラ・シャー(スイス)、同5位の周召倩(中国)。そして、イーデン・レインボー・クーパー(イギリス)はパリ大会では終盤、腰痛のため途中棄権でしたが、初出場だった前回の東京マラソンでは2位に入っています。経験と実績のある選手たちばかりです。

日本からはパリ大会6位の土田和歌子(ウィルレイズ)と、同12位の仲嶺翼(旧姓・喜納ノミサトスイミングスクール)を招聘しました。海外勢に食らいつき、手応えあるレースを見せてほしいと思っています。

レース展開としては、デブルナーがスタートから仕掛けることが予想されますが、女子は頻繁に対戦している選手たちなので、お互いに対策を練っているのではないのでしょうか。序盤のアップダウンでデブルナーを逃がさず集団が形成されれば、その後の平坦なコースでは競り合える力は十分ある選手ばかりです。デブルナーをけん制しながら、皆でうまくローテーションしてレースを進められれば、フィニッシュ直前のスパート合戦まで混戦となる可能性もあります。

パリ2024パラリンピックで見せたように、デブルナーがスタートから飛び出して独走優勝するのか、それとも他の選手たちが協力してデブルナーをとらえ、集団を形成するのか。その集団ができた場合、どのような駆け引きが繰り広げられるのか。力走だけでなく、心理戦にも注目です。

## ■10km地点の攻防にも注目


車いすレースの一番の魅力はスピード感でしょう。大会記録は男子がフグのもつ1時間20分57秒、女子はシャーの1時間36分43秒で、ともに2023大会で樹立されました。当日の気象条件にも左右されますが、有力な初出場選手も多い今年はどうな記録がマークされるのでしょうか。


スピードレースの後押しとして今年も10km地点に2つの「ボーナスポイント」を設定しました。ひとつは、「AbbottWMM車いすボーナスポイント」で、この10km地点を男女それぞれ先頭で通過した選手は8ポイントを獲得できます。もう一つは、東京マラソン独自の「大会記録更新スプリントタイムボーナス」です。男女それぞれの大会記録を基準にして定めた10kmの目標タイムを上回った選手を対象に男女各3位までに賞金(1位:15万円、2位:10万円、3位:5万円)を授与します。目標タイムは、男子は18分50秒、女子は21分45秒です。高い目標ですが、序盤5kmまでの下り基調も利用した果敢な走りで、ポイントも賞金も積極的に狙ってほしいです。

# 車いす招待選手(男子)

## INVITED WHEELCHAIR ATHLETES (MEN)

### プロフィール Biographies

	No.1001	国籍／中国・CHN	
		名前 <b>金 華</b>	
	Name HUA, Jin	(Year of Birth : 1999年)	
	資格記録 Qualified Time	Time 1:18:31 / 2024	大会名/Race 大分国際車いす (Oita)
自己最高記録 Personal Best	Time 1:18:31 / 2024	大会名/Race 大分国際車いす (Oita)	順位/Place 1
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:31:19 2nd		

	No.1002	国籍／アメリカ・USA	
		名前 <b>ダニエル・ロマンチュク</b>	
	Name ROMANCHUK, Daniel	(Year of Birth : 1998年)	
	資格記録 Qualified Time	Time 1:25:58 / 2024	大会名/Race シカゴ (Chicago)
自己最高記録 Personal Best	Time 1:20:37** / 2024	大会名/Race ボストン (Boston)	順位/Place 2
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:32:23 4th		


	No.1003	国籍／中国・CHN	
		名前 <b>羅 興伝</b>	
	Name XINGCHUAN, Luo	(Year of Birth : 2002年)	
	資格記録 Qualified Time	Time 1:23:49 / 2023	大会名/Race 成都 (Chengdu)
自己最高記録 Personal Best	Time 1:23:49 / 2023	大会名/Race 成都 (Chengdu)	順位/Place 2
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:36:20 6th		

	No.1004	国籍／韓国・KOR	
		名前 <b>ユ・ビョンフン</b>	
	Name YOO, Byunghoon	(Year of Birth : 1972年)	
	資格記録 Qualified Time	Time 1:38:56 / 2024	大会名/Race 大分国際車いす (Oita)
自己最高記録 Personal Best	Time 1:24:00 / 2018	大会名/Race 大分国際車いす (Oita)	順位/Place 3
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:52:05 12th		

車いす招待選手(男子)  
INVITED WHEELCHAIR ATHLETES (MEN)

プロフィール Biographies

	No.1005	所属／埼玉・トヨタ自動車	
		名前 <b>鈴木 朋樹</b> Name SUZUKI, Tomoki (Year of Birth : 1994年)	
	資格記録 Qualified Time	Time 大会名/Race 1:23:05 / 2024 東京 (Tokyo)	順位/Place 1
	自己最高記録 Personal Best	1:18:37 / 2021 大分国際車いす (Oita) ※日本記録(NR)	2
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:31:23 3rd		


	No.1006	所属／東京・SUS	
		名前 <b>吉田 竜太</b> Name YOSHIDA, Ryota (Year of Birth : 1981年)	
	資格記録 Qualified Time	Time 大会名/Race 1:26:49 / 2023 大分国際車いす (Oita)	順位/Place 4
	自己最高記録 Personal Best	1:23:18 / 2017 <sup>**</sup> ボストン (Boston)	11
備考／Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:37:15 8th		


	No.1007	所属／福岡・TOPPAN	
		名前 <b>渡辺 勝</b> Name WATANABE, Sho (Year of Birth : 1991年)	
	資格記録 Qualified Time	Time 大会名/Race 1:31:03 / 2024 東京 (Tokyo)	順位/Place 3
	自己最高記録 Personal Best	1:24:00 / 2019 大分国際車いす (Oita)	4
備考／Remark	2017 東京 (Tokyo) 1:28:01 1st		


	No.1008	所属／福岡・LINEヤフー	
		名前 <b>洞ノ上 浩太</b> Name HOKINOUE, Kota (Year of Birth : 1974年)	
	資格記録 Qualified Time	Time 大会名/Race 1:31:06 / 2024 東京 (Tokyo)	順位/Place 5
	自己最高記録 Personal Best	1:20:52 / 2013 ソウル (Seoul)	2
備考／Remark	2024 ホノルル (Honolulu) 1:35:37 1st		


**車いす招待選手(女子)**  
INVITED WHEELCHAIR ATHLETES (WOMEN)

プロフィール Biographies

	No.2001	国籍/スイス・SUI		
		名前 <b>カテリーヌ・デブルナー</b>		
	Name DEBRUNNER, Catherine		(Year of Birth : 1995年)	
	資格記録 Qualified Time	Time 1:34:16 / 2023	大会名/Race ベルリン (Berlin)	順位/Place 1
自己最高記録 Personal Best	1:34:16 / 2023 ※世界記録(WR)	ベルリン (Berlin)	1	
備考/Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:41:50 1st			

	No.2002	国籍/オーストラリア・AUS		
		名前 <b>マディソン・デ ロザリオ</b>		
	Name DE ROZARIO, Madison		(Year of Birth : 1993年)	
	資格記録 Qualified Time	Time 1:44:19 / 2024	大会名/Race 東京 (Tokyo)	順位/Place 4
自己最高記録 Personal Best	1:38:11 / 2021	東京パラリンピック (Paralympic Games, Tokyo)	1	
備考/Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:46:13 2nd			


	No.2003	国籍/アメリカ・USA		
		名前 <b>スザンナ・スカロニ</b>		
	Name SCARONI, Susannah		(Year of Birth : 1991年)	
	資格記録 Qualified Time	Time 1:48:05 / 2024	大会名/Race ニューヨーク (New York City)	順位/Place 1
自己最高記録 Personal Best	1:30:42 / 2019	ダールース (Grandma' s)	1	
備考/Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:46:29 3rd			

	No.2004	国籍/スイス・SUI		
		名前 <b>マニュエラ・シャー</b>		
	Name SCHÄR, Manuela		(Year of Birth : 1984年)	
	資格記録 Qualified Time	Time 1:36:43 / 2023 ※大会記録(CR)	大会名/Race 東京 (Tokyo)	順位/Place 1
自己最高記録 Personal Best	1:28:17 / 2017 **	ボストン (Boston)	1	
備考/Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:49:22 4th			



**車いす招待選手(女子)**  
INVITED WHEELCHAIR ATHLETES (WOMEN)

プロフィール Biographies

	No.2005	国籍／中国・CHN		
		名前 <b>周 召倩</b>		
	Name ZHAOQIAN, Zhou		(Year of Birth : 1997年)	
	資格記録 Qualified Time	Time 1:52:09 / 2024	大会名/Race パリパラリンピック (Paralympic Games, Paris)	順位/Place 5
自己最高記録 Personal Best	Time 1:52:09 / 2024	大会名/Race パリパラリンピック (Paralympic Games, Paris)	順位/Place 5	
備考/Remark	2021 東京パラリンピック マラソン (Paralympic Games, Tokyo - Marathon) 1:55:46 14th			

	No.2006	国籍／イギリス・GBR		
		名前 <b>イーデン・レインボー・クーパー</b>		
	Name RAINBOW-COOPER, Eden		(Year of Birth : 2001年)	
	資格記録 Qualified Time	Time 1:40:28 / 2024	大会名/Race 東京 (Tokyo)	順位/Place 2
自己最高記録 Personal Best	Time 1:34:17 / 2023	大会名/Race ベルリン (Berlin)	順位/Place 2	
備考/Remark	2024 ボストン (Boston) 1:33:11 <sup>**</sup> 1st			

	No.2007	所属／東京・ウィルレイズ		
		名前 <b>土田 和歌子</b>		
	Name TSUCHIDA, Wakako		(Year of Birth : 1974年)	
	資格記録 Qualified Time	Time 1:37:59 / 2022	大会名/Race 大分国際車いす (Oita)	順位/Place 1
自己最高記録 Personal Best	Time 1:34:06 / 2011 <sup>**</sup>	大会名/Race ボストン (Boston)	順位/Place 1	
備考/Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 1:52:39 6th			

	No.2008	所属／沖縄・ミサトスイミングスクール		
		名前 <b>仲嶺 翼</b>		
	Name NAKAMINE, Tsubasa		(Year of Birth : 1990年)	
	資格記録 Qualified Time	Time 1:44:34 / 2024	大会名/Race 東京 (Tokyo)	順位/Place 7
自己最高記録 Personal Best	Time 1:35:50 / 2019	大会名/Race 大分国際車いす (Oita)	順位/Place 2	
備考/Remark	2024 パリパラリンピック マラソン (Paralympic Games, Paris - Marathon) 2:04:53 12th			

# 車いすエリート選手(男子)リスト

## ELITE WHEELCHAIR ATHLETES (MEN)

No	氏名 Name			国籍・所属 Nationality・Club	生年 Year of Birth	参加資格記録(2021年3月1日~2025年1月9日) Qualified Time (Marked between March 1, 2021 through January 9, 2025)			自己記録 Personal Best		
1001	金	華	HUA	Jin	CHN	中国	1999	1:18:31	2024	大分国際車いす/Oita	1:18:31
1002	ダニエル	ロマンチュク	ROMANCHUK	Daniel	USA	アメリカ	1998	1:25:58	2024	シカゴ/Chicago	1:20:37 **
1003	羅	興佐	XINGCHUAN	Luo	CHN	中国	2002	1:23:49	2023	成都/Chengdu	1:23:49
1004	ユ	ビョンフン	YOO	Byunghoon	KOR	韓国	1972	1:38:56	2024	大分国際車いす/Oita	1:24:00
1005	鈴木	朋樹	SUZUKI	Tomoki	埼玉	トヨタ自動車	1994	1:23:05	2024	東京/Tokyo	1:18:37 (NR)
1006	吉田	竜太	YOSHIDA	Ryota	東京	SUS	1981	1:26:49	2023	大分国際車いす/Oita	1:23:18 **
1007	渡辺	勝	WATANABE	Sho	福岡	TOPPAN	1991	1:31:03	2024	東京/Tokyo	1:24:00
1008	桐ノ上	浩太	HOKINOUE	Kota	福岡	LINEヤフー	1974	1:31:06	2024	東京/Tokyo	1:20:52
1101	吉田	高志	YOSHIDA	Takashi	大阪	奥アンツーカ	1978	1:34:38	2024	東京/Tokyo	1:24:04
1102	松永	仁志	MATSUNAGA	Hitoshi	岡山	WORLD-AC	1972	1:36:27	2022	大分国際車いす/Oita	1:36:27
1103	佐々木	凜平	SASAKI	Rinpei	東京	ANAORL.A.C	1995	1:43:33	2024	東京/Tokyo	1:43:33
1104	岸澤	宏樹	KISHIZAWA	Hiroki	東京	日立ソリューションズ	1996	1:28:54	2023	大分国際車いす/Oita	1:28:54
1105	佐藤	健	SATO	Ken	埼玉	コロムビアスポーツウェアジャパン	1983	1:42:46	2024	大分国際車いす/Oita	1:37:42
1106	遠山	勝元	TOYAMA	Katsumoto	東京	三菱商事	2006	1:43:41	2024	東京/Tokyo	1:43:41
1107	西田	宗城	NISHIDA	Hiroki	大阪	パカラバシフィック	1984	1:31:16	2024	東京/Tokyo	1:20:28 **
1108	武村	浩生	TAKEMURA	Koki	福岡	LINEヤフー	1988	1:42:58	2023	大分国際車いす/Oita	1:42:58
1109	大津	圭介	OTSU	Keisuke	福岡	福岡県庁	1967	1:37:27	2022	大分国際車いす/Oita	1:37:27
1110	廣道	純	HIROMICHI	Jun	福岡	EY Japan	1973	1:44:38	2023	ホノルル/Honolulu	1:23:23
1111	河登	隆一	KAWAMURO	Ryuichi	大分	ホンダアスリート	1973	1:34:41	2024	大分国際車いす/Oita	1:29:35
1112	安岡	チョーク	YASUOKA	Choke	東京	リーフラス	1973	1:41:58	2023	大分国際車いす/Oita	1:22:17
1113	張	莹	ZHANG	Ying	CHN	中国	1999	1:32:26 *	2020	東京パラリンピック/Paralympic Games, Tokyo	1:32:26

\*「東京マラソン2025車いすエリート募集要項」参加資格11(2)による主催者推薦競技者

\*\*は非公認記録ですがワールドパラアスレティクス(WPA)のランキングに反映されている記録となります。  
\*\*This record is reflected on the world ranking of World Para Athletics, but are not official record.

# 車いすエリート選手(女子)リスト

## ELITE WHEELCHAIR ATHLETES (WOMEN)

No	氏名 Name			国籍・所属 Nationality・Club	生年 Year of Birth	参加資格記録(2021年3月1日~2025年1月9日) Qualified Time (Marked between March 1, 2021 through January 9, 2025)			自己記録 Personal Best		
2001	カテリーヌ	デブルナー	DEBRUNNER	Catherine	SUI	スイス	1995	1:34:16	2023	ベルリン/Berlin	1:34:16 (WR)
2002	マディソン	デロザリオ	DE ROZARIO	Madison	AUS	オーストラリア	1993	1:44:19	2024	東京/Tokyo	1:38:11
2003	スザンナ	スカロニ	SCARONI	Susannah	USA	アメリカ	1991	1:48:05	2024	ニューヨークシティ/New York City	1:30:42
2004	マニエラ	シャー	SCHAR	Manuela	SUI	スイス	1984	1:36:43	2023	東京/Tokyo	1:28:17 **
2005	周	召儀	ZHAOQIAN	Zhou	CHN	中国	1997	1:52:09	2024	パリパラリンピック/Paralympic Games, Paris	1:52:09
2006	イーデン	レインボウ・クーパー	RAINBOW-COOPER	Eden	GBR	イギリス	2001	1:40:28	2024	東京/Tokyo	1:34:17
2007	土田	和歌子	TSUCHIDA	Wakako	東京	フィルレイズ	1974	1:37:59	2022	大分国際車いす/Oita	1:34:06 **
2008	仲瀨	翼	NAKAMINE	Tsubasa	沖縄	ミサトスイミングスクール	1990	1:44:34	2024	東京/Tokyo	1:35:50 (NR)
2101	龍村	和美	TAKIMURA	Kazumi	東京	日本オラクル	1983	2:01:22	2024	大分国際車いす/Oita	1:46:14

\*\*は非公認記録ですがワールドパラアスレティクス(WPA)のランキングに反映されている記録となります。  
\*\*This record is reflected on the world ranking of World Para Athletics, but are not official record.

### 車いすエリート(男子)出場選手数

TOTAL NUMBER OF ELITE WHEELCHAIR ATHLETES (MEN)

車いすエリート男子	21名
Total Number of Elite Wheelchair Athletes	21名
うち海外招待選手	4名
International Invited Wheelchair Athletes	
うち国内招待選手	4名
Domestic Invited Wheelchair Athletes	

### 車いすエリート(女子)出場選手数


TOTAL NUMBER OF ELITE WHEELCHAIR ATHLETES (WOMEN)

車いすエリート女子	9名
Total Number of Elite Wheelchair Athletes	9名
うち海外招待選手	6名
International Invited Wheelchair Athletes	
うち国内招待選手	2名
Domestic Invited Wheelchair Athletes	

## 東京マラソン 2025 車いすエリート 募集要項

1. 大会名称 東京マラソン 2025 (英文名: Tokyo Marathon 2025)  
兼 ジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ・G1  
兼 東京 2025 世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会  
兼 アボット・ワールドマラソンメジャーズ シリーズ XVII
2. 主 催 一般財団法人東京マラソン財団
3. 共 催 公益財団法人日本陸上競技連盟、東京都、読売新聞社、日本テレビ放送網、フジテレビジョン、産経新聞社、東京新聞
4. 主 管 公益財団法人東京陸上競技協会
5. 運営協力 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会、特定非営利活動法人関東パラ陸上競技協会
6. 後 援 (予定) スポーツ庁、国土交通省、特別区長会、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本パラスポーツ協会、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟、一般社団法人日本経済団体連合会、公益社団法人経済同友会、東京商工会議所、公益社団法人東京都医師会、公益財団法人東京防災救急協会、東京民間救急コールセンター登録事業者連絡協議会、公益社団法人東京都看護協会、公益財団法人東京観光財団、東京都町会連合会、東京都商店街振興組合連合会、東京都商店街連合会、公益財団法人東京都スポーツ協会、一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会、首都高速道路株式会社、報知新聞社、ラジオ日本、サンケイスポーツ、夕刊フジ、ニッポン放送、東京中日スポーツ
7. 特別協賛 東京地下鉄株式会社
8. 協 賛 スターツ、Mastercard、アシックスジャパン株式会社、大塚製菓株式会社、近畿日本ツーリスト株式会社、セイコーグループ株式会社、第一生命保険株式会社、日本マクドナルド株式会社、株式会社みずほ銀行、全国労働者共済生活協同組合連合会、久光製菓株式会社、花王株式会社、株式会社バスクリン、日本光電工業株式会社、コーユーレンティア株式会社、株式会社 Fanplus、株式会社シミズオクト、佐川急便株式会社、TANAKA ホールディングス株式会社、六甲バター株式会社、株式会社フォトクリエイト
9. 日 程 2025年3月2日(日) 9:05 スタート
10. コー ス 東京マラソンコース(日本陸上競技連盟/公認コース、ワールドアスレティックス・AIMS/認証コース)  
東京都庁～水道橋～上野広小路～神田～日本橋～浅草雷門～両国～門前仲町～銀座～田町～日比谷～東京駅前・行幸通り
11. 参加資格 (1) 次の①・②・③の条件を満たす競技者  
① 大会当日(2025年3月2日)現在満19歳以上の者  
② 2024年度日本パラ陸上競技連盟登録競技者かつ2025年International Paralympic Committee登録を大会当日までに完了した者で、World Para Athletics 国際クラス T53・T54 でクラスステイタス R(2024以降)またはCを保持している者  
③ World Para Athletics 公認大会で、2021年3月1日以降申込期日までに男子1時間50分以内、女子2時間00分以内の公認記録を有する者  
(2) 主催者または日本パラ陸上競技連盟が推薦する男女競技者  
(3) 主催者または日本パラ陸上競技連盟が推薦し招待する海外・国内の競技者
12. 対象クラス T53/T54 (World Para Athletics 国際クラスに準ずる。なお、今大会ではクラス分けは行わない。)
13. 競技規則 World Para Athletics 競技規則(大会開催日に適用される最新のWorld Para Athletics 競技規則)及び本大会規定による。なお、World Para Athletics の規則により、ドーピング検査を実施する。また、参加する全ての選手にWorld Para Athletics 競技規則の広告に関する規程が適用される。
14. 定 員 男女計30人(招待選手含む)
15. 参加費 16,500円  
※ 参加料、事務手数料、消費税込み。



16. 参加申込 (1) 期間 2024年12月9日(月)11:00から2025年1月9日(木)17:00  
(2) 方法 氏名、フリガナ、所属名を記載し「車いすエリート参加希望」というタイトルで  
TM\_Elite@tokyo42195.orgへ電子メールにより連絡すること。追ってエントリーフォームを返信する。
17. 出場者決定 2025年1月23日(木)以降、通知する。
18. 表彰 「東京マラソン2025 車いすエリート」の総合成績で男女第1位から第8位を表彰する。
19. 賞金 1位 2,000,000円、2位 1,000,000円、3位 700,000円、4位 350,000円、5位 250,000円、  
6位 160,000円、7位 120,000円、8位 60,000円  
世界記録 1,000,000円(男女1位のみ)  
日本記録 500,000円(男女国内1位のみ)  
大会記録 200,000円(男女1位のみ)  
大会記録更新スプリットタイムボーナス(男女)1位 150,000円 2位 100,000円 3位 50,000円  
※ 賞金対象は、World Para Athletics 登録者で、国際クラス(T53・T54)を保持している者。  
※ 金額はいずれも税込み。
20. 選手受付 2025年3月1日(土) 午前中(時間調整中) 京王プラザホテル(大会当日は受付を行わない。)  
※ 詳細は、出場決定通知と合わせて別途案内する。  
※ 選手受付は選手本人が行うこと。
21. テクニカルミーティング  
2024年3月1日(土) 午後(時間調整中)  
※ 詳細は、出場決定通知と合わせて別途案内する。
22. 個人情報の取り扱いについて  
主催者及び日本パラ陸上競技連盟は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取り扱う。大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、記録通知、関連情報の通知、医療救護、次回大会の案内、大会協賛・協力・関係各団体からのサービス提供、記録発表(ランキング等)に利用する。また、主催者および日本パラ陸上競技連盟もしくは委託先からの申込内容に関する確認連絡をすることがある。
23. ドーピング・コントロール
- (1) 本競技会は、ワールドアスレティックス(WA) アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング検査対象大会である。競技会(時)検査は大会前日23時59分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること。
  - (2) 競技会(時)検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
  - (3) 本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。
  - (4) 上記(3)にかかわらず本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。
  - (5) 本競技会参加者は、JADA クリーンスポーツ・アスリートサイト(<https://www.realchampion.jp>、右のQRコード)を利用して、アンチ・ドーピングについて事前に学習しなければならない。
- 
- (6) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了できなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
  - (7) 競技会(時)・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となる可能性があることに留意すること。
  - (8) TUE申請について  
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は

“療使用特例 (TUE)” の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は JADA のウェブサイト (<https://www.realchampion.jp/resources/000162.html>) を確認すること。禁止物質・禁止方法について TUE が付与されている場合には、その証明書 (コピーで可) をドーピング検査の際に担当検査員へ提出すること。

- (9) WA アンチ・ドーピング規則および規程、日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、WA または JADA のウェブサイトにて事前に確認すること。

#### 24. その他

- (1) 本大会はジャパンマラソンチャンピオンシップシリーズ・G1 の大会として実施する。
- (2) 参加にあたっては、本大会要項並びに各種規約 (「大会規約」、「競技規約」及び「エントリー規約を確認し、同意のこと (<https://www.marathon.tokyo/participants/guideline/>))。
- (3) 日本政府が示すイベントに関する制限緩和等により、大会要項・各規約等を変更する場合がある。
- (4) 本大会は国内の関連するすべての法令を遵守し実施する。
- (5) 大会出場中の映像・写真、記事、記録等のテレビ、新聞、雑誌、インターネット等への掲載権は主催者に属するものとする。
- (6) 賞金の支払い方法等は、別途定める支払規定による。

## 東京マラソン 2025 車いすレース 競技規則

1. 本大会は、World Para Athletics 競技規則（大会開催日に適用となる最新の World Para Athletics 競技規則）及び大会規定により実施する。
2. 全ての選手は、衣類及び車いすについて、World Para Athletics 競技規則の広告に関する規程を遵守しなければならない。
3. 競技者は、スタートラインからフィニッシュラインまで、コース内の決められた走路を走行する。
4. 本大会では、性別の異なる選手の背後を 5m以内の距離で追走する行為（ドラフティング）を禁止する。また、エンジンのついた車両あるいは自転車の後ろを走行しドラフティングすることも禁止する。
5. 競技者は走行中に他の競技者の走行を故意に妨害した場合は、失格とする。
6. 競技者は、ヘルメットを着用しなければならない。ヘルメットは外殻が固く、保護性に優れ、国際安全基準（スネル規格 b-84/90/95、BSI6863、EN1078 等）を満たしていなければならない。
7. 競技者が走行中に転倒した場合は、競技役員による介助のみ受けられる。ただし、競技者に有利になるような介助は受けてはならない。競技役員以外の者から助力を受けた場合は、失格とすることがある。
8. 競技中における車いす修理の援助は原則行わない。また、修理に必要な器具等の提供、貸与は行わない。
9. 審判長または医師から中止を命じられた競技者は、直ちに競技を中止しなければならない。
10. 競技者は、競技役員及び警察官の指示に従わなければならない。
11. 競技者は競技中、下肢のいかなる部分も地面またはトラックに接触しないようにしなくてはならない。
12. クラスについては、別紙の国際クラス分け表による。
13. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規定に基づくドーピング・コントロール対象大会である。なお、日本アンチ・ドーピング規定の詳細内容及びドーピング検査については、日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。
14. 関門の制限時間を次のとおり設ける。
 

4.9km 地点	20 分 00 秒
11.1km 地点	40 分 00 秒 <sup>※</sup>
20.9km 地点	1 時間 05 分 00 秒
29.2km 地点	1 時間 35 分 00 秒
フィニッシュ地点	2 時間 10 分 00 秒

※ 車いす 10.7km レース制限時間。車いすマラソンもこの時間を超えてレース続行はできない。
15. 給水所を次の通り設ける。
 

5 km、7 km、10km、12km、15km、17km、22km、25km、27km、30 km、32km、35km、38km、40 km地点付近
16. 車いすについては、次のとおりとする。
  - (1) 車いすは 2つの大きな車輪と 1つの小さな車輪から成るものとし、小さな車輪は、車いすの前方になければならない
  - (2) すべての車いすは、安全の目的から、機能的な（制動制御ブレーキシステムを備えていなくてはならない。
  - (3) 車いすのフレームのいかなる部分も前輪の車軸を超えて前方に突き出ているはならず、さらにフレーム及びその付属品の幅はリムの傾斜面より広くてはならない。車いすフレーム底部の地面からの高さは 50 cm以内とする。
  - (4) 車いすのいかなる部分も後輪の最後部を結んだ垂直面から後方に突き出ているはならない。
  - (5) 後輪、前輪の直径は十分に空気を入れたタイヤを含んでそれぞれ 70cm、50cmを超えてはならない。
  - (6) 各大輪には平らで円形のプッシュリムを 1つずつつけることができる。  
ただし、この規則は選手受付時に実施するクラス分けの結果と技術代表の判断があれば、片腕で車いすを操作する競技者のためにこの規則を変更できる。
  - (7) 車いすを推進するいかなる機械的なギアやレバーも使用してはならない。
  - (8) 競技ではミラーの使用を禁止する。
  - (9) 機械的操縦装置は腕で操作するもののみ認める。
  - (10) 競技者は前輪を手動で左右に動かすことができなければならない。
  - (11) フェアリングの使用又は空気力学的な能力を向上させるように特別に設計された車いすやそれに類似した装置の使用は禁止する。
  - (12) 車いすは招集場で測定を受ける。いったん検査を受けた車いすであっても、競技開始前または終了後に競技役員が再検査することがある。
  - (13) 前述の全ての規則に従うのは競技者の責任であり、いかなる競技も競技者が車いすを調整するために遅れることがあってはならない。
17. アスリートビブス（旧ナンバーカード）について  
アスリートビブスは配布された形で着用しなければならない、切ったり折りたたんだりあるはいかなる方法でも見えなくしてはならないが、風通しをよくする目的で、文字や数字の部分避けて穴をあけることは可能とする。
18. 撮影機器について  
競技者は、競技区域内に小型カメラ、携帯電話等の撮影が可能な機器（静止画、動画問わず）を持ち込んではならない。禁止区域内とは、ウォーミングアップ区域からフィニッシュエリアまでの区域を指す。ただし TD の許可<sup>11</sup>

を得た場合を除く。

19. 下記については助力行為とみなさずに許可する。

身体保護及び/あるいは医療目的のあらゆる身体保護具（包帯、絆創膏、ベルト、支持具、冷却機能付きリストバンド、携帯用酸素ボンベ等の呼吸器具。ただし、医療目的の身体保護具については予め競技役員の許可を得ること。）

競技者本人が携帯もしくは着用して使用する心拍計、速度、距離計、ストライドセンサー、その他類似の機器。ただし、他者との通信に使用不可能なものに限る。